

未更毛川流域の
ゲンジボタル

令和3年度安居地区ホタルマップ



～つたえよう つなげよう 安居の郷～
発行：令和4年5月5日
安居公民館・安居の里を守る会
安居ふるさと創り委員会
電話：0776-37-1234（安居公民館）

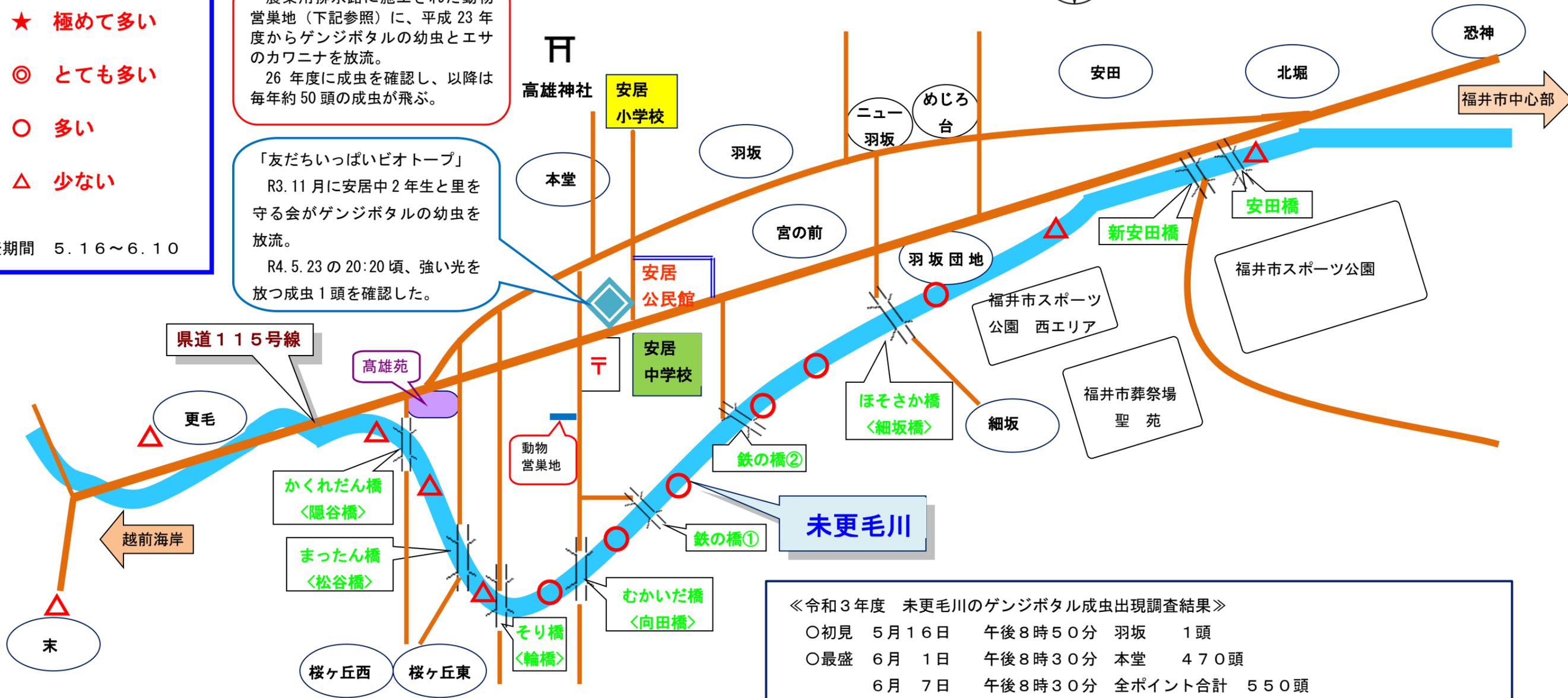
ゲンジボタルが

- ★ 極めて多い
- ◎ とても多い
- 多い
- △ 少ない

調査期間 5.16～6.10

農業用排水路に施工された動物
営巣地（下記参照）に、平成23年
度からゲンジボタルの幼虫とエサ
のカワニナを放流。
26年度に成虫を確認し、以降は
毎年約50頭の成虫が飛ぶ。

「友だちいっぱいビオトープ」
R3.11月に安居中2年生と里を
守る会がゲンジボタルの幼虫を
放流。
R4.5.23の20:20頃、強い光を
放つ成虫1頭を確認した。



《令和3年度 未更毛川のゲンジボタル成虫出現調査結果》

○初見	5月16日	午後8時50分	羽坂	1頭
○最盛	6月1日	午後8時30分	本堂	470頭
	6月7日	午後8時30分	全ポイント合計	550頭

◎毎年、安居の里を守る会が中心となり、未更毛川の堤防を歩いて出現状況を調査しています。
平成21年度に調査を開始した頃は、初見が5月25日前後でした。平成27年頃には5月15日前後になり、調査当初に比べると10日ほど早くなったということになります。
動植物の生育は、気象条件はもちろんですが、人為的な影響を受けることもあります。調査を継続していくことで、様々な気づきにつながります。